コスト縮減効果

集約・撤去によるコスト縮減効果

本市では集約・撤去が可能な橋りょうについて検討し、今後の橋りょうの維持管理にかかるコストの縮減を目指します。

【短期的数値目標】
令和 10 年度までに扇町跨線橋の撤去を検討し、今後 10 年間の維持管理にかかるコスト約 2.6 億円の縮減を目指します。

写真１－１　扇町跨線橋（跨線部全景）

新技術の活用によるコスト縮減効果

本市では、橋りょう定期点検において、新技術の活用を検討することにより、点検作業を効率化し、コスト縮減を目指します。

【短期的数値目標】
市内の跨線橋の定期点検に新技術の活用を検討し、今後 5 年間の点検費用について、従来の点検費用より約 1,400 万円の縮減を目指します。

写真２－１　従来工法による点検状況の例

出典：国土交通省資料

写真２－２　新技術による点検状況の例